

令和8年度

能代市の学校教育



学び合う 感謝と思いやりにあふれる

わのまち 能代



学校教育の基本方針

豊かな人間性を育む学校教育の推進

◆学校教育の重点◆

一 主体的で創意ある
教育活動の推進

二 心豊かな人間性と
健やかな体を育む
教育の推進

三 基礎学力の向上を図る
学習指導

四 幅広い識見と
実践的指導力を培う
教職員の研修

五 安全・安心な
学校教育の充実と
環境の整備

能代市教育委員会

学校教育の重点

1 主体的で創意ある教育活動の推進

重 点	実践事項
(1) カリキュラム・マネジメントの視点を基に、ふるさと教育・キャリア教育を核とした教育活動の推進 (2) 地域と学校が一体となる学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度の推進	① 郷土の自然・歴史や伝統・文化・産業等を生かした教育課程の編成 ② 将来の社会的・職業的自立を見据えた、全体計画・年間計画の工夫と改善 ① 学校・家庭・地域の連携・協働による、子どもたちの成長を支える活動の推進 ② 小・中の系統性を踏まえ、地域全体で子どもを育てる体制づくり

2 心豊かな人間性と健やかな体を育む教育の推進

重 点	実践事項
(1) 一人一人の自己実現を支える生徒指導の充実 (2) 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	① 不登校・いじめ等の未然防止、早期発見、即時対応の徹底 ② 共感的な人間関係を育む学級経営の充実 ③ 校内体制の機能化（組織的且つ迅速な対応） ① 教育活動全体を通して行う、組織的・計画的な道徳教育の推進 ② 共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の構築 ③ 健康的な生活習慣の定着と体力向上を図る、継続的な指導の充実

3 基礎学力の向上を図る学習指導

重 点	実践事項
(1) 「秋田の探究型授業」を基軸とした、主体的・対話的で深い学びの実現	① 秋田の探究型授業の基本プロセスを機能させた授業づくりの充実 ② 思考を広げ深めるための、言語活動の効果的な位置付け ③ 思考表現ツールとしてのICT機器の効果的な活用 ④ 諸調査の結果分析に基づいた指導方法の工夫・改善

4 幅広い識見と実践的指導力を培う教職員の研修

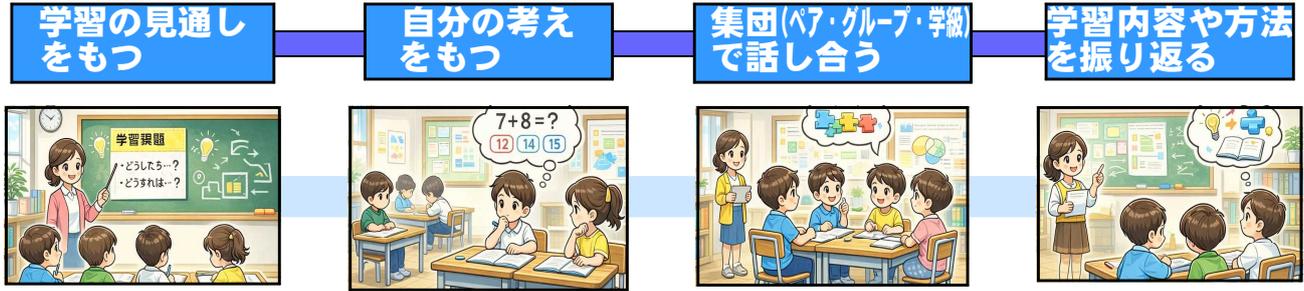
重 点	実践事項
(1) 学校の組織力向上につながる校内研修の充実 (2) 今日的な教育課題に対応する市教委研修の充実	① 教科・学年の枠を超えた協働的な研究の充実 ② 外部指導者の活用による、客観的な検証機会の充実 ① 学校のニーズに応じた学校訪問による、学校組織活性化への支援 ② 教師一人一人のキャリアステージに応じた資質・能力向上研修の充実

5 安全・安心な学校教育の充実と環境の整備

重 点	実践事項
(1) 学校安全に関する指導の推進と学校施設の適切な維持管理	① 自分の命を守る力を身に付けた児童生徒の育成を目指し、地域と連携した安全教育の充実 ② PDCAサイクルを機能させた安全管理体制の確立

R8 能代市の授業づくり【本年度の重点】

【「秋田の探究型授業」の基本プロセス】



主体的・対話的で深い学びを実現する授業展開の工夫

- ◇児童生徒の声やつまずきを基に、思考を広げ深める必然性のある課題を設定するとともに、課題解決の見通しをもたせる。
- ◇机間指導やICTの活用を通して、児童生徒同士の考えが繋がり、学びが深まるような学び合いを意図的にコーディネートする。
- ◇育てたい資質・能力や自己の変容を児童生徒が自覚し、次の学びにつながるよう、自分の言葉での振り返りを位置付ける。

デジタルとアナログのベストミックスを考慮した授業づくり

能代市では、すべての子どもが主体的に学び、自立して未来を切り拓く力を育むことを目指し、『生徒指導』『特別支援教育』『幼保小の円滑な接続』を柱として学校教育を推進しています。

R8 能代市の特色ある取組

1 児童生徒の「自己実現」を支える生徒指導

- 児童生徒のよさを伸ばす発達支持的生徒指導の推進
- 児童生徒が目をは輝かせる授業づくりによる魅力ある学校づくり
- 不登校児童生徒への支援と教育支援センター「はまなす広場」の活用
- 市配置の学校・保護者連携アドバイザー（SPA）による学校支援の充実
- SPAを活用した保護者対応支援や関係機関との連携強化



2 「自立」に向けた系統的な特別支援教育

- ◆特別支援教育統括コーディネーター・特別支援教育アドバイザー
児童生徒の自立に必要な指導方法や支援の在り方等について、教員や指導員・支援員に助言する。
- ◆特別支援教育指導員・特別支援教育支援員
支援を必要とする児童生徒への学習支援・生活支援をする。
- ◆特別支援教室（ステップアップ）
小集団での授業を通して小学校生活への適応を図る。
- ◆幼児通級指導教室（すてっぷ）
入学前に小集団で指導し、集団生活への適応を図る。



自立
中学校
小学校
就学前

3 「幼児教育・保育アドバイザー兼架け橋期のコーディネーター」の継続配置

- ・全小学校区での架け橋期のカリキュラム（2年間）の作成と活用・改善の支援、スタートカリキュラムの充実
- ・就学前施設への巡回訪問・助言等
- ・就学前施設及び小学校職員を対象とした合同研修会の開催
- ・県との連携体制の強化



架け橋プログラムの充実

秋田県教育委員会と連動したPDCA

所長訪問	⋮ ↓	○各校の課題を明らかにし、授業改善に向けた目標を具体的に設定するために、北教育事務所長・山本出張所長の学校訪問に、市教委も同行し、学校とともに指導を受けます。
要請訪問	↓	◎各校の研修の在り方や授業改善の取組について、指導主事が訪問して指導助言します。市教委では、指導案検討会から共に授業研究に取り組んだり、事後研究会をコーディネートしたりすることも可能です。初任者の授業研での活用が増えています。
市教委訪問	↓	◎各校の経営方針の実践と授業改善等の成果を確認するために、教育長・学校教育課長・参事・指導主事が訪問し、全職員の授業を参観し、助言します。
5月下旬～7月上旬		
(希望校へ)		
9月中旬～11月上旬		

令和8年度年間事業予定

学校教育課・教育研究所関連事業			
月	主催・所管事業	月	主催・所管事業
4月	<ul style="list-style-type: none"> 各交付式での情報交換・研修(2日) 全国学力・学習状況調査(23日) 教務・研究主任協議会(24日) 市特別支援教育連絡協議会(28日) 	8月	<ul style="list-style-type: none"> 心の教室相談員情報交換会(3日) 学校図書支援員研修会(4日) 市初任研Ⅱ(18日) 外国語活動・外国語研修会(20日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> 北教育事務所長訪問(～7月上旬) 第1回幼保小連携推進協議会(12日) 市初任研Ⅰ(20日) 読書活動推進研修会(22日) 不登校に関する研修会(27日) 通学路合同点検(29日) 5歳児親子相談(～2月) 幼児通級指導教室(～3月) 	9月	<ul style="list-style-type: none"> 市教委訪問(～11月上旬) ICT活用研修会(15日) 特別支援教育指導員・支援員研修会(25日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育担任等研修会(19日) 部活動指導員研修会(24日) 	11月	<ul style="list-style-type: none"> 市教育支援委員会(10日) 第2回幼保小連携推進協議会(11日) 未来を創る能代っ子ふるさと会議(16日)
7月	<ul style="list-style-type: none"> 社会科授業力向上研修会(8日) 児童生徒支援アドバイザー等訪問(長期休業中) 	12月	<ul style="list-style-type: none"> 県学習状況調査(小学校：2日、中学校：3日) いじめ問題対策連絡協議会(中旬)
2月		2月	<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所運営協議会(5日) 「はまなす広場」運営協議会(10日) 第3回幼保小連携推進協議会(16日)
通年	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援センター「はまなす広場」 教育相談「風の子相談」(電話・メール・面談) 不登校保護者会(月1回) 	(月)～(金)	9:00～15:00
		第3木曜	15:30～17:30

*開催期日は変更になる場合があります。

能代市教育委員会

TEL 0185-73-5178 | FAX 0185-73-6459 | 〒018-3192 能代市二ツ井町字上台1-1